

特別講演会 通行空間から憩う場へ

ミナミ御堂筋の官民連携によるチャレンジ

山路を登りながら

アフターコロナ社会を見据えて、国内外の主要都市では、公共空間を「コモンの再建」の様に、様々な事業や自己表現の場として積極的に活用し始めています。今回の講演会では、ミナミ御堂筋の「人中心のストリート」に向けた官民連携による実践とそのプロセスを紹介します。



講師 **中塚 一** (なかつかはじめ)

株式会社地域計画建築研究所 (アルパック)
代表取締役社長

略歴

- ・1961年京都府生まれ、滋賀県育ち
- ・広島大学工学部第四類建築学科卒
- ・住友林業株式会社を経て、88年アルパック入所
- ・技術士 (建設部門・都市及び地方計画)、一級建築士、認定都市プランナー (市街地整備計画)

- ・大阪市立大学大学院工学研究科非常勤講師、近畿大学理工学部社会環境工学科非常勤講師
- ・専門分野は、地域・まちづくり支援、市街地・住環境整備 (密集市街地、団地再生)、中心市街地再生・エリアマネジメント

著書

- ・「地域のチカラ - 夢を語り合い、実践する人びと -」 (共著)

日時：6月24日 (木) 18:30 ~ 20:00

会場：zoom によるオンライン開催

参加費：無料

コーディネーター：藤本佳子 (千里金蘭大学名誉教授)

参加申込：日本建築学会近畿支部建築経済部会 HP
よりお申し込み下さい。

<http://kinki.aij.or.jp/activity/econ/event/article/>
zoom のミーティング ID は参加申込者にメールでお知らせします。



主催 日本建築学会 近畿支部 建築経済部会